

4/16

こいのぼり製作

端午の節句を前に、足形を使ったこいのぼりを作りました。

スタンプ台に足形をぺったんこ。子どもたちもノリを塗ったり目玉を付けたりお手伝い。

カラフルなこいのぼりが完成しました。

お子さんの成長の記録としても楽しめる作品です。



※感染症等の影響により閉館になる場合があります。

●開館日 月曜日～金曜日
●利用料 無料
10時～15時30分
0982(72)4511

■あなたの年代を教えてください(✓をつけてください)

☐10代 ☐20代 ☐30代 ☐40代
☐50代 ☐60代 ☐70代 ☐80代以上

■広報紙を読んでの感想やご要望を教えてください

■町へのご意見や質問、要望など何でも書いてください

ご協力ありがとうございました。内容を広報紙で紹介させていただく場合があります(その場合はペンネームを表記します)。個人情報は質問などの回答以外には利用しません。

点線に沿ってお切りください(郵便はがきも可)

図書館から本のお知らせ



しゅつどう! かがくしょうぼうたい

鎌田 歩 著

消防ファンにおくる大人気絵本の第二弾! PA連携による身近な救急活動から工場火災での救助活動まで、消防隊の多岐にわたる活動が、本作でよくわかります。開くと77cmのパノラマページでは、工場火災の緊迫感を徹底再現!

あしたの動物園

野坂 悦子 作・いたや さとし 画

2016年4月、熊本を襲った大地震。動物園も大きな被害をうけ休園。動物園が復活するまでの日々をえがき、いまある命、そして未来の命を守る大切さを伝えます。



和合の郷 祖母・傾山系 土呂久の環境史

川原 一之 著

宮崎大学客員教授の川原氏が亜ヒ酸製造の影響で苦しんできた土呂久地区の歴史を調査・研究。土呂久ヒ素公害史の集大成となる一冊。

学校へ行こう



環境保全を学ぶ マガイソウ自生地見学

4/25

上野中学校生徒が、クマガイソウの自生地(押方の鳥屋岳)を訪れ、地域学習を行いました。

自生地を所有する「高千穂森の会」興梠幸男会長の案内により、整備された杉林を見学。森林環境の保全などを学びました。

2年生の佐藤樹規さんは「クマガイソウがきれいだった。がんばって整備されているので他の山と違った。2回目の見学なので、さらに知識が深まった」と話しました。



大きな成長を願い 菜苗の販売会

4/17

高千穂高校生産流通科と情報ソリューション科の2、3年生が、野菜や花の苗の販売会を町武道館で行いました。生産流通科生徒が、丹精込めて育てた20種約7000株を販売実習の情報ソリューション生徒とともに販売。お目当てのものを買い求め、多くの来場者でにぎわいました。

生産流通科3年の飯干玄起さんは「コミュニケーションがうまく取れるか不安で緊張した。しっかり育ておいしく食べてもらいたい」と話しました。



今月の俳句

選者 佐藤 守



大空を
悠々と泳ぐ
こいのぼり

田原小6年 林 凜花

春の花
ちようちよのように
まっている

上野小6年 平川 結絆

ちらしずし
みんなで食べた
おいしいね

上野小6年 奥野谷 陽生

藤の花
しだれる姿
美しく

田原小5年 高野 世那

こいのぼり
風にのって
泳いでる

田原小5年 田上 愛望

こいのぼり
とてもカラフル
かわいいな

押方小3年 飯干 虎徹

こいのぼり
やねより高く
まいあがれ

押方小4年 甲斐 巴菜

風吹かず
しよんぼりしてる
こいのぼり

押方小5年 戸高 景

春になり
山菜つみにく
おばあちゃん

押方小5年 戸高 紗くら

こいのぼり
青空の中
ゆらゆらり

高千穂小6年 山田 有美香

母の日に
伝える気持ち
ありがとう

高千穂小6年 高野 有紗

子どもの日
空いっぱい
泳ぐ鯉

高千穂中3年 甲斐 智也

逆転の
球場響く
春の虹

高千穂中3年 甲斐 瑛暁



家族みんなで
俳句をひこう